

<No22：地図編集>

次の文は、地図投影法について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. メルカトル図法は、球面上の角度が地図上に正しく表現される正角円筒図法である。
2. ユニバーサル横メルカトル図法 (UTM 図法) は、北緯 84 度から南緯 80 度の間の地域を経度差 6 度ずつの範囲に分割して投影している。
3. 平面直角座標系 (平成 14 年国土交通省告示第 9 号) は、横円筒図法の一つであるガウス・クリューゲル図法を適用している。
4. 距図法は、地球上の距離と地図上の距離を正しく対応させる図法であり、すべての地点間の距離を同一の縮尺で表示することができる。
5. 正積図法は、地球上の任意の範囲の面積が、縮尺に応じて地図上に正しく表示される図法である。